

いにしえ

古の美術品

H29.3.9(木)南日本

土掘り具

縄文時代(約2500年前)

日置市・市ノ原遺跡

(随時掲載)



石器のくびれ部分を生かして棒の先端にしつかりとくくりつけ、土を掘る道具として用いました。幅広いものや先が尖(とが)るものなど、掘る目的に応じて使い分けていたのでしょう。

(県立埋蔵文化財センター)